



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月12日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 岡本工作機械製作所
 コード番号 6125 URL <http://www.okamoto.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 石井 常路

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 管理本部長 (氏名) 高橋 正弥

TEL 027-385-5800

四半期報告書提出予定日 平成27年11月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	12,414	4.8	442	3.5	384	55.6	177	25.7
27年3月期第2四半期	11,845	43.2	427	—	247	—	141	—

(注)包括利益 28年3月期第2四半期 △235百万円 (—%) 27年3月期第2四半期 525百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	4.00	—
27年3月期第2四半期	3.18	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第2四半期	26,889	9,047	33.6	204.29
27年3月期	27,917	9,418	33.7	212.59

(参考)自己資本 28年3月期第2四半期 9,047百万円 27年3月期 9,418百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	—	—	3.00	3.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年 3月期の連結業績予想(平成27年 4月 1日～平成28年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	26,500	1.3	1,450	1.3	1,150	11.0	750	△13.8	16.93

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年3月期2Q	47,178,956 株	27年3月期	47,178,956 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

28年3月期2Q	2,891,320 株	27年3月期	2,876,012 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期2Q	44,296,488 株	27年3月期2Q	44,322,007 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する主旨のものではありません。また、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想など将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策効果による企業業績や雇用情勢の改善を背景として、設備投資が上向くなど、緩やかな回復基調が続きました。一方海外では、米国の景気は堅調に推移しており、欧州においては一部では不透明感も生じておりますが、景気はおおむね回復基調にありました。また、中国では経済の減速が鮮明となり、他のアジア諸国をはじめ新興国経済への影響が懸念されております。

このような状況の中で、当社グループは、新たな市場の開拓、コスト競争力の強化などに注力し、グループの総合力を駆使して、業績の向上に努めてまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の連結売上高は12,414百万円（前年同期比4.8%増）、経常利益は384百万円（前年同期比55.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は177百万円（前年同期比25.7%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①財政状態の分析

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して1,028百万円減少し、26,889百万円となりました。主な要因は、現金及び預金が480百万円増加した一方で、受取手形及び売掛金が1,200百万円、有形固定資産が405百万円減少したことによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の負債の合計は、前連結会計年度末と比較して657百万円減少し、17,841百万円となりました。主な要因は、支払手形及び買掛金が648百万円減少したことによるものであります。

また、純資産は、前連結会計年度末と比較して370百万円減少し、9,047百万円となりました。主な要因は、円高に伴い為替換算調整勘定が415百万円減少したことによるものであります。

これらの結果、自己資本比率は前連結会計年度末の33.7%から33.6%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末と比較して512百万円増加し、2,752百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、849百万円（前年同期は1,152百万円の獲得）となりました。これは主に、仕入債務の減少600百万円により資金が減少した一方で、税金等調整前四半期純利益384百万円、売上債権の減少1,134百万円により資金が増加したことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、434百万円（前年同期は397百万円の使用）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出440百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果得られた資金は、174百万円（前年同期は345百万円の獲得）となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出1,368百万円により資金が減少した一方で、長期借入れによる収入1,660百万円により資金が増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績につきましては、平成27年5月15日に公表いたしました業績予想を変更しておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計方針の変更）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,768	3,248
受取手形及び売掛金	7,865	6,664
商品及び製品	1,888	2,138
仕掛品	2,634	2,545
原材料及び貯蔵品	2,695	2,563
その他	541	637
貸倒引当金	△97	△101
流動資産合計	18,296	17,696
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,890	3,610
機械装置及び運搬具(純額)	2,690	2,592
その他(純額)	2,455	2,427
有形固定資産合計	9,036	8,630
無形固定資産	148	151
投資その他の資産		
投資有価証券	153	134
その他	320	312
貸倒引当金	△37	△36
投資その他の資産合計	436	410
固定資産合計	9,621	9,192
資産合計	27,917	26,889
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,994	2,345
短期借入金	6,918	6,927
1年内償還予定の社債	—	100
1年内返済予定の長期借入金	2,460	2,504
未払法人税等	161	133
賞与引当金	280	363
その他	1,390	1,281
流動負債合計	14,206	13,656
固定負債		
社債	100	—
長期借入金	3,148	3,254
退職給付に係る負債	635	568
資産除去債務	82	82
その他	327	279
固定負債合計	4,292	4,184
負債合計	18,499	17,841

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,880	4,880
利益剰余金	5,620	5,664
自己株式	△1,351	△1,353
株主資本合計	9,149	9,191
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	31	30
為替換算調整勘定	29	△386
退職給付に係る調整累計額	207	212
その他の包括利益累計額合計	268	△143
純資産合計	9,418	9,047
負債純資産合計	27,917	26,889

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	11,845	12,414
売上原価	8,570	8,911
売上総利益	3,275	3,503
販売費及び一般管理費	2,847	3,060
営業利益	427	442
営業外収益		
受取利息	1	1
受取配当金	1	1
物品売却益	13	8
為替差益	—	139
その他	23	35
営業外収益合計	38	186
営業外費用		
支払利息	162	158
支払手数料	24	53
為替差損	15	—
その他	16	32
営業外費用合計	219	244
経常利益	247	384
税金等調整前四半期純利益	247	384
法人税等	106	207
四半期純利益	141	177
親会社株主に帰属する四半期純利益	141	177

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
四半期純利益	141	177
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	10	△1
為替換算調整勘定	348	△415
退職給付に係る調整額	25	4
その他の包括利益合計	384	△412
四半期包括利益	525	△235
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	525	△235

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	247	384
減価償却費	574	618
賞与引当金の増減額 (△は減少)	89	89
受取利息及び受取配当金	△2	△3
支払利息	162	158
支払手数料	24	53
為替差損益 (△は益)	△3	△112
売上債権の増減額 (△は増加)	787	1,134
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△488	△225
その他の資産の増減額 (△は増加)	△53	△69
仕入債務の増減額 (△は減少)	159	△600
その他の負債の増減額 (△は減少)	△80	△160
その他	△20	△40
小計	1,395	1,226
利息及び配当金の受取額	2	3
利息の支払額	△161	△157
法人税等の支払額	△133	△229
法人税等の還付額	50	6
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,152	849
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△199	△195
定期預金の払戻による収入	216	228
有形固定資産の取得による支出	△437	△440
保険積立金の解約による収入	35	1
その他	△12	△28
投資活動によるキャッシュ・フロー	△397	△434
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	21	116
長期借入れによる収入	2,100	1,660
長期借入金の返済による支出	△1,672	△1,368
手数料の支払による支出	△47	△48
配当金の支払額	—	△132
リース債務の返済による支出	△55	△36
その他	△1	△15
財務活動によるキャッシュ・フロー	345	174
現金及び現金同等物に係る換算差額	71	△76
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,171	512
現金及び現金同等物の期首残高	2,615	2,239
非連結子会社との合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	88	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,876	2,752

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。